

二〇一八年暁天講座

本年度も七月二十五日(二十七日までの三日間、朝の法話(暁天講座)を開催します。日時・講師などは、前ページに記載したとおりです。昨年度は三日間ともに一〇〇名前後の方に参詣をいただきました。

参詣された方にはパンとコーヒーを用意しています。暑くなる季節の開催となりますが、昨年同様、多くの方の御参詣をお待ちしております。

○各日共に六時四十五分より

○勤行、後法話。

○開門は午前五時半の予定です。

○早朝とはいえ、熱くなることも予想されますので熱中症対策等には十分お気を付けの上、御参詣下さい。

二〇一七年暁天講座の様子



当日の山門



法話を聞く参詣者



法話中の講師
(藤田ジャクリン師)



立興寺



唯円の墓 (立興寺)



願行寺



願行寺庭園

岡崎別院三日講聖蹟参拝旅行

五月二十一日、三日講聖蹟参拝旅行が行われた。今年度は毎月二十三日に開かれる「歎異抄を読む」にちなみ、奈良県へ唯円ゆかりの寺院を訪れるバスツアーを行った。別院に参詣者が集まるバスツアーを始めた。唯円が建立したと言われる立興寺へ向かい、その後蓮如上人開基と伝わる願行寺へそれぞれ参拝した。その後、吉野で昼食をとり、十一名が参加された。列座が随伴し、十一名が参加された。その後、後帰院、解散となった。

花まつり子ども会



花御堂と白象



本堂での勤行



勤行後のレクリエーション

四月一日、別院本堂にて花まつりが行われた。輪番列座、山城第二組願隆寺前住職出仕のもと、勤行が行われ、輪番より法話があった。その後、書院に移り、職員・スタッフが焼いた焼き芋(サツマイモとジャガイモ)を参加者全員でいただいた。

仏教市民公開講座



畠中光享師



講座を聞く参加者

六月一日、山城第二組主催の仏教市民公開講座が行われた。講師は日本画家の畠中光享師、「生きる」初編「仏典から思う」を講題としてお話し頂いた。約四十名が参加された。

山城第二組同朋の集いバスツアー



名古屋城での参加者

四月十日、山城第二組同朋の集いが行われた。今年度は名古屋へのバスツアーであった。別院からは三日講習有志が参加され、輪番が随行した。主な行先は名古屋別院、名古屋城。

児玉暁洋氏葬儀が当院にて執行される

五月十三日に亡くなられた児玉暁洋氏の通夜・葬儀が当院にて同十四日、十五日に執行されました。宗門・専修学院関係者をはじめ、多数の方が参列されました。

春季彼岸会・永代経法要



栖雲深泥師



法話を聞く参詣者

三月二十三日、当院にて春季彼岸会法要が厳修された。滋賀県樹陽舎幹の栖雲深泥師に「法とは自分のものさしで聞くのではなく、自分のものさしを聞く」の講題で御法話を頂いた。終了後は、約四十名の参詣者にお齋が配られた。

おみがきのご案内



作業後のカレー

七月二十二日に暁天講座前のおみがきを行います。終了後は、恒例のミニ法話に代わり前回より引き続きの御文のミニ学習会を行い、その後、参加者全員でカレーをいただく予定です。

*ご門徒・三日講師の皆様にはいつも通りご案内を同封致します。ご参加頂ける方は別院までご連絡下さい。

東京宗務出張所法務員研修



森山 貴泰 氏



草野 慧 氏

三月二十四日(三十一日まで)東京宗務出張所法務員の研修が行われた。森山氏、草野氏の二名が別院での業務・法務等に参加された。二十四日には出張の結婚式に同行し、準備・撮影などにご協力いただいた。他にも列座同行の元、市内聖蹟参拝を行った。

南米開教師候補研修



松本 早苗 氏



佐々木 環 氏

五月十日(十六日の間)、南米開教師候補の二名が別院にて研修を行った。晨朝勤行より別院での業務・生活を体験し、法務にも同行頂いた。期間中には三日講、はちす会などもあり、各種行事にもご参加頂いた。